

# 新渡戸稲造の世界 第20号

財団法人 新渡戸基金

東日本大震災復興祈念号

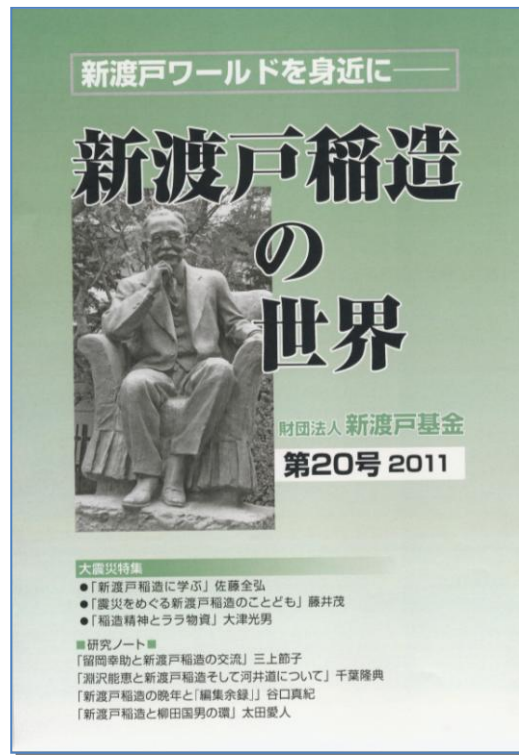
20号出版の年に、新渡戸の愛してやまぬ東北地方が、未曾有の天災、人災に襲われたことは痛恨の極みである。しかし、新渡戸のいう「不屈と独立」にまさる東北の人々は、この禍いをも大いなる忍耐をもって克服し、これまでとは異なる新日本創造の先陣を果たすと信じる。(監修後記より)

今号は「大震災特集」として復興を心より祈念します。

A5判・234ページ

定価2,000円(税込)

2011年9月1日発行



平成23年3月11日、東日本大震災が起きた。あらためて、稲造が昭和8年(三陸大津波の年)5月に産業組合岩手青年連盟の青年指導者らに与えた「ユニオン・イズ・パワー」という言葉の意義をかみしめたい。

◆お問い合わせ、電話・FAX でのご注文は下記までお願いします。E-mail でもお受けいたします。

財団法人新渡戸基金 〒020-0024 岩手県盛岡市菜園1-4-10 TEL:019-654-3279 FAX:019-652-4213

E-mail : fund@nitobe.com ホームページ「新渡戸稲造の世界」 <http://www.nitobe.com/>

## 「新渡戸稲造の世界」第20号 注文書

TEL:019-654-3279 FAX:019-652-4213

定価/2,000円(税込) 送料/1冊290円(冊数によって変わります)

冊 注文します

年 月 日

お名前(団体名)

(担当者お名前)

ご住所 〒

電話

『新渡戸稲造の世界』第20号のご案内

[ 目 次 ]

<b>【大震災特集】</b>			
1	新渡戸稲造に学ぶ ―震災から復興へ―	佐藤 全弘	大阪市立大学名誉教授
2	震災をめぐる新渡戸稲造のことども	藤井 茂	財団法人新渡戸基金事務局長
3	稲造精神とララ物資	大津 光男	普連土学園財務理事
<b>【随 想】</b>			
4	新渡戸稲造と趙爾巽	小笠原正明	北海道大学名誉教授
	新渡戸稲造と小林宗作	板野 晴子	立正大学社会福祉学部准教授
	新渡戸稲造と河井道	吉川 俊子	恵泉女学園史料室 運営委員
	新渡戸稲造博士の令孫・加藤武子さんとお会いして	貞國 崇子	主婦
	ここに武士道あり ―花巻北高等学校創立八十年の祝賀に寄せる―	佐藤 孝	郷土史家
	新渡戸稲造の少年期の英語学習とキリスト教	菊池 孝育	岩手カナダ移民史研究所代表
	公開シンポジウム「国際教育の重要性について」に参加して	久野 明子	前日米協会専務理事
	高校生用の『武士道』を出版して	大森 恵子	東京国際大学非常勤講師
	百六日にわたるお別れ	ミンディ・リン	元田老町英語指導助手 テレビ岩手ディレクター 現米国インディアナ州通訳
	米国東部を訪ねて	諏訪敬之助	旅行家
『新渡戸稲造研究』誌発刊の背景	角谷 晋次	盛岡仙北町教会牧師 元盛岡大学文学部教授	
<b>【研究ノート】</b>			
5	留岡幸助と新渡戸稲造の交流 ―映画「大地の詩」と『留岡幸助日記』を通して―	三上 節子	酪農学園大学非常勤講師
6	女子教育者・淵沢能恵と新渡戸稲造そして河井道について	千葉 隆典	会社員
7	新渡戸稲造の晩年と「編集余録」	谷口 真紀	関西学院大学大学院 言語コミュニケーション文化研究科 博士課程後期課程
8	新渡戸稲造と柳田国男の環	太田 愛人	エッセイスト
<b>【資 料】</b>			
9	新渡戸稲造の講演（上）	盛岡白百合学園創立百周年記念誌より	
<b>【短 歌】</b>			
10	讃仰 新渡戸稲造先生	菊澤 研一	現代歌人協会会員